

性犯罪の「加害者」とは？

— 2000名以上の加害者臨床から見えた真実 —

性犯罪に関する報道では、時に加害者の特異性や異常性が強調されがちです。

そんな人、わたしの周りにいる？
僕には関係ない！

わたしたちの反応は
不安になったり、切り捨てたり……



性加害者とは、いったいどんな人物なのでしょうか——

なぜ性加害を繰り返すのか？
何が加害行動に影響を与えるのか？
更正は、可能なのか？

長年、性犯罪をなくすための
加害者臨床にとり組んでこられた
講師からお話を伺います。

2020年 10月8日 (木)

午後2時～4時 (1時半開場)

@矯風会館1階ホール (裏面に地図)

講師：齊藤 章佳さん

『男が痴漢になる理由』、『「小児性愛」という病—それは、愛ではない』著者。
精神保健福祉士・社会福祉士、大船榎本クリニック精神保健福祉部長 (裏面にプロフィール)

チケット前売り：1000円 / 当日：1500円

申し込み締め切り：9月30日 (水) 裏面の申し込み用紙をご利用ください。

※新型コロナの影響により延期/中止となる場合がございます。
開催状況をホームページや電話でご確認の上お越しください。

共催：公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会、社会福祉法人慈愛会
問合せ：電話 03-3361-0934 FAX 03-3361-1160 (きょうふうかい)

齊藤 章佳 (さいとう あきよし)

精神保健福祉士・社会福祉士、大船榎本クリニック精神保健福祉部長。

1979年生まれ。大学卒業後、アジア最大規模と言われる依存症施設である榎本クリニックに入職。ソーシャルワーカーとして、アルコール依存症を中心にギャンブル・薬物・摂食障害・性犯罪・児童虐待・DV・クレプトマニアなどあらゆるアディクション問題に携わる。

その後、2016年から現職。

専門は加害者臨床で「性犯罪者の地域トリートメント」に関する実践・研究・啓発活動を行っている。また、小中学校での薬物乱用防止教室、大学や専門学校での早期の依存症教育にも積極的に取り組んでいる。著書に『性依存症の治療』（金剛出版）、『性依存症のリアル』（金剛出版）、『男が痴漢になる理由』（イースト・プレス）、『「小児性愛」という病—それは、愛ではない』（ブックマン社）等がある。

公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

1886年創立。日本で一番歴史の長い女性団体です。キリスト教精神に基づいて、女性の視点に立ち、すべての人々の人権と平和が守られるよう、困難な状況にある人々、特に女性と子どもへの支援につとめ社会全般の福祉の増進に寄与することをめざしています。具体的には、武力によらない平和、女性・子どもへの性暴力問題、アディクション（依存症）問題などをテーマとした講演会・学習会を開催。国籍を問わない女性のための緊急避難施設「女性の家HELP」の運営も行っています。

社会福祉法人慈愛会

社会福祉法人慈愛会は、設立母体である日本キリスト教婦人矯風会の精神を活かし、女性と子どもの人権回復と権利実現を支援するために、1953年より婦人保護施設慈愛寮の設置運営を行っています。現在全国に47の婦人保護施設があり、慈愛寮だけが様々な事情・困難な問題を抱え、ひとりで産前産後を迎える妊産婦とそのベビーの支援に特化されています。女性たちの「これからの私」を形成していく支援をスタッフの連携で実施しています。



JR大久保駅北口下車 徒歩2分。

改札を出たら道路（大久保通り）を渡る。

ドラッグストアと富士そばの間の細い道に入る。

頭上にはJRのガードあり。

約20メートル先の右手のクリーム色4階建ての建物が矯風会館。

JR新大久保駅からは徒歩5分。

※会場の都合上、濡れた傘は入り口にてお預かりいたします。ご了承ください。

●前売りチケット申し込み方法

下の申し込み用紙にご記入の上FAXで送信ください。

代金は当日、受付にてお支払いいただきます。

前売りチケット（1,000円）FAX申し込み用紙

送信先FAX番号 03-3361-1160 【申し込み締切：9月30日】

2020年10月8日（木）講演会「性犯罪の『加害者』とは？」に参加します。

氏名:

チケット枚数:

電話(携帯優先):

FAX:

※時節柄、延期／中止のご連絡のため、連絡先は必ず記入をお願いいたします。